

江崎 昌子

Masako Ezaki (Piano)

桐朋学園大学を卒業後、ポーランド・ワルシャワショパンアカデミー研究科修了。

これまでに北村陽子、バルバラ・ヘッセ・ブコフスカ、タチアナ・シェヴァノワ、ジャン・エフラム・バブゼ、セルゲイ・エデルマンの各氏に師事。1995年第6回ミロシ・マギン国際ピアノコンクール第1位（フランス）、1997年第4回シマノフスキ国際ピアノコンクール第1位及び最優秀シマノフスキ演奏賞（ポーランド）、1998年第21回サレルノ国際ピアノコンクール第1位及び最優秀ドビュッシー演奏賞（イタリア）、2005年、第31回日本ショパン協会賞受賞。2010年、ポーランド政府より、外国人に贈られる文化勲章”グロリア・アルティス”を受勲。

ポーランド各地のオーケストラとの共演や、モスクワ放送響、プラハ放送響、チェコフィル、ウルサン交響楽団（韓国）、東京交響楽団、新日本フィル、日本フィル、大阪フィルなどと共演。横浜招待国際ピアノ演奏会、NHK・FMリサイタルなどに出演。

CD録音もオクタヴィアレコードよりポーランドの作品集、”メモリーズ”をはじめ、ショパンのエチュード全曲集、マズルカ全曲集、ソナタ全集、ノクターン全集をリリースし、共にレコード芸術誌において特選盤となる。

各地で公開レッスンや、洗足学園大学で後進の指導にもあたり、「ポーランドへようこそ」、「マズルカとポロネーズ」、「コントラストの王様、ベートヴェン」などユニークなレクチャーコンサートやショパンコンクール・イン・アジアをはじめとする様々なコンクールの審査員も行っている。近年では、ニュージーランドでの演奏会ツアー（2007年11月）やプラハでのチェコフィル定期演奏会出演（2008年1月）、ポーランドフィルとの日韓におけるツアーでの共演（2008年4月 2009年10月）や、リトアニア（2010年8月）やポーランドでは毎夏、ショパン生家などでのリサイタルを行うなど、さらなる演奏活動を繰り広げている。現在、洗足学園大学准教授、日本ショパン協会理事。

（2015年2月現在、842字）

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

江崎 昌子 Masako Ezaki (Piano)

桐朋学園大学を卒業後、ポーランド・ワルシャワショパンアカデミー研究科修了。

1995年第6回ミロシ・マギン国際ピアノコンクール第1位、1997年第4回シマノフスキ国際ピアノコンクール第1位及び最優秀シマノフスキ演奏賞、1998年第21回サレルノ国際ピアノコンクール第1位及び最優秀ドビュッシー演奏賞、2005年、第31回日本ショパン協会賞受賞。2010年ポーランド政府より、外国人に贈られる文化勲章”グロリア・アルティス”を受勲。ポーランド各地のオーケストラとの共演や、モスクワ放送響、プラハ放送響、チェコフィル、ウルサン交響楽団（韓国）、東京交響楽団、新日本フィル、日本フィル、大阪フィルなどと共演。横浜招待国際ピアノ演奏会、NHK・FMリサイタルなどに出演。CD録音もオクタヴィアレコードよりポーランドの作品集をはじめ、ショパンのエチュード全曲集、マズルカ全曲集、ソナタ全集、ノクターン全集、バラード&即興曲集、小林仁編曲オーケストラ付き作品集の室内楽版、ピアノ協奏曲第2番、ワルツ全集をリリースするなど、ショパン全曲録音を展開中。

これまでにレコード芸術誌において特選盤となるなど高く評価されている。

各地でレクチャーコンサートや公開レッスン、また洗足学園大学で後進の指導にもあたり、ショパンコンクール・イン・アジアをはじめとする様々なコンクールの審査員も行っている。現在、洗足学園音楽大学准教授、日本ショパン協会理事。

(2015年2月現在、615字)

江崎 昌子 Masako Ezaki (Piano)

桐朋学園大学を卒業後、ポーランド・ワルシャワショパンアカデミー研究科修了。第6回ミロシ・マギン国際ピアノコンクール第1位、第4回シマノフスキ国際ピアノコンクール第1位、第21回サレルノ国際ピアノコンクール第1位、第31回日本ショパン協会賞受賞。’10年、ポーランド政府より、外国人に贈られる文化勲章”グロリア・アルティス”銅メダルを受勲。国内外のオーケストラとの共演多数。横浜市招待国際ピアノ演奏会、NHK・FMリサイタルなどに出演。ポーランドの知られざる作品の紹介や録音にも力を注ぎ、これまでに11枚のCDをリリースし、現在ショパン全曲集録音を進行中。現在、洗足学園大学准教授、日本ショパン協会理事。

(2015年2月現在、290字)

*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092

Masako Ezaki (Piano)

Born in Osaka in Japan in 1970. Her first debut concert took place when she was 10 years old, she performed Haydn's piano concerto with Osaka Wier Philharmonic Orchestra. She graduated from Toho Gakuen Music University in Tokyo and Chopin Music Academy under Prof. B. Hesse - Bukowska in Warsaw. During her studies, she succesfully participated in a number of music competitions: I prize in the 6th M.Magin International Competition (1995 Paris); I prize and Special prize for best playing of Szymanowski's works in the 4th K. Szymanowski International Competition (1997 Lodz, Poland); I prize and Special prize for best playing of Debussy's preludes in the 21st International Competition (1998 Salerno, Italy); She gave concerts in Poland, Czech, France, Ukraina, Lithuania Russia, Italy, Korea, and Japan.

She played with The Kansai Philharmonic Orchestra, The Tokyo Symphony Orchestra, The New Japan Philharmonic Orchestra, A. Rubinstein Orchestra in Poland, The Moscow Radio Symphony Orchestra, The Czech Philharmonic Orchestra, The Prague Radio Symphony Orchestra, Ulsan Symphony Orchestra in Korea and others. She released 2 CD's with Polish music, and her 3rd CD with Chopin 's complete Etudes was recorded by Octavia Records Japan in 2001.

2015/16 season only. Please contact Japan Arts if you wish to edit this biography.